

第 2 期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
効果検証結果【4 年目】

令和 6 年 10 月  
垂 水 市

## 総合戦略効果検証について

垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、平成27年度に国及び鹿児島県の総合戦略を勘案しながら、本市の特性や地域資源を生かす施策を盛り込み、重要業績評価指数（KPI）を定め策定されました。

これまで各施策にKPIを意識しながら取り組んでおり、令和2年3月には「第2期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。

第2期総合戦略においても継続したPDCAサイクルの確立・運用を図り、効果的な取組を推進します。

### 【進捗率の算出について】

$$\text{進捗率} = \text{実績値} \div \text{目標指標} \times 100 (\%)$$

### 【目標指標の算出について】

①計画期間の累計値を目標設定しているもの

$$\text{目標指標} = \left( \frac{\text{目標値}}{5 \text{年}} \right) \times \text{経過年数}$$

②基準値に対して令和6年度の年間実績を目標に設定しているもの

$$\text{目標指標} = \text{基準値} + \left( \frac{\text{目標値} - \text{基準値}}{5} \right) \times \text{経過年数}$$

### 【進捗状況凡例】

- |  |  |
|--|--|
| A. 目標達成または達成見込<br>(現時点で目標値に対して80%以上)                 | D. 目標達成に向けた効果が発現していない<br>(現時点で目標値に対して1%未満) |
| B. 目標達成に至らないが十分効果が発現している<br>(現時点で目標値に対して50%以上～80%未満) | E. 実績値の把握が不可能                              |
| C. 目標達成に至らないが多少効果が発現している<br>(現時点で目標値に対して1%以上～50%未満)  |  |

## 基本目標ごとのKPIの現状について

### ■基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	5件 (27.8%)	1件 (50.0%)	4件 (25.0%)
B	4件 (22.2%)		4件 (25.0%)
C	6件 (33.3%)	1件 (50.0%)	5件 (31.3%)
D	1件 (5.6%)		1件 (6.3%)
E	2件 (11.1%)		2件 (12.5%)
合計	18件	2件	16件

基本目標1 AからCの合計	
15件	(83.3%)

### ■基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	12件 (60.0%)	2件 (100.0%)	10件 (55.6%)
B	6件 (30.0%)		6件 (33.3%)
C	2件 (10.0%)		2件 (11.1%)
D	0件 (0.0%)		
E	0件 (0.0%)		
合計	20件	2件	18件

基本目標2 AからCの合計	
20件	(100.0%)

### ■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	10件 (47.6%)	2件 (40.0%)	8件 (50.0%)
B	4件 (19.0%)		4件 (25.0%)
C	5件 (23.8%)	1件 (20.0%)	4件 (25.0%)
D	0件 (0.0%)		
E	2件 (9.5%)	2件 (40.0%)	
合計	21件	5件	16件

基本目標3 AからCの合計	
19件	(90.5%)

### ■基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	9件 (60.0%)	1件 (100.0%)	8件 (57.1%)
B	3件 (20.0%)		3件 (21.4%)
C	1件 (6.7%)		1件 (7.1%)
D	2件 (13.3%)		2件 (14.3%)
E	0件 (0.0%)		
合計	15件	1件	14件

基本目標4 AからCの合計	
13件	(86.7%)

※ 再掲のKPIは除いています。

■基本目標1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	ポイント	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
1	雇用創出数①	累計105人	累計113人 (H27~30)	6人	0人	0人	8人	-	14人	84人	16.67%	C	
2	新規創業者数②	累計20件	累計11件 (H27~30)	5件	1件	6件	5件	-	17件	16件	106.25%	A	

①雇用創出数/1-2-(2)-①創業・企業誘致の雇用者数+創業から3年未満の商工会新規加入事業所の雇用者数

②新規創業者数/1-2-(1)-①認定新規就農者数+創業から3年未満の商工会新規加入事業所数

1. 地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
①新規作物推進事業【農林課】		【参考：R5度事業費】							0千円					
	市農林技術協会や農業創生未来会議における協議	累計5回	-	-	-	1回	1回	-	2回	4回	50.00%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 降灰及び鳥獣被害の少ない新規作物の要望が多いことから、既存品目の新品種導入も模索しながら協議及び実証を行い、引き続き意欲ある生産者の支援を行い、所得向上による生産者の経営発展を図る。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>														

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

最終年 1年目 2年目 3年目 4年目 5年目

No.	事業KPI	令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
<b>② 6次産業化及び企業農業創出事業【農林課】</b>		【参考：R5度事業費】 0千円											
	初期投資への一部助成件数	累計15件	累計7件 (H27~30)	2件	1件	0件	0件	-	3件	12件	25.00%	C	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 本市農産物の高付加価値化に取り組む事業者に対して補助金を交付し、農業者の所得向上や地産地消の推進が図られているが、加工施設の確保及び商品化に要する専門知識の習得など加工品の製造に至るまでのハードルが高いため、近年は事業実績が減少している。 今後は、事業要件の見直しにより対象事業を拡充し、地域産業の活性化、雇用の拡大及び農業者の所得向上を図り、地域資源を活用した6次産業化を推進したい。</p>													
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
<b>③ 農林業に係る6次産業化推進会議【農林課】</b>		【参考：R5度事業費】 0千円											
	市農林技術協会 における協議	累計5回	-	1回	0回	0回	0回	-	1回	4回	25.00%	C	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 本市農産物の高付加価値化に取り組む事業者に対して補助金を交付し、農業者の所得向上や地産地消の推進が図られているが、加工施設の確保及び商品化に要する専門知識の習得など加工品の製造に至るまでのハードルが高いため、近年は事業実績が減少している。 今後は、事業要件の見直しにより対象事業を拡充し、地域産業の活性化、雇用の拡大及び農業者の所得向上を図り、地域資源を活用した6次産業化を推進したい。</p>													
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
<b>④ 鳥獣被害対策事業【農林課】</b>		【参考：R5度事業費】 7,193千円											
	有害鳥獣被害防止 事業実施人数	累計150人	累計77人 (H27~30)	41人	26人	29人	20人	-	116人	120人	96.67%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 本市は、人口減による荒廃農地等の増加により、鳥獣が生息しやすい農地が増えていることが起因している。そのため、今後も鳥獣による被害は増加することが推察される。本事業は申請者自身の取り組み（侵入防止策の管理）も重要であることから、侵入防止策等の整備だけではなく、管理意識を高めることも重要になってくることが考えられる。</p>													
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

4

5

6

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
<b>⑤水産振興支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R5度事業費】							7,810	千円				
	新商品開発	累計5件	累計5件 (H28~30)	1件	1件	0件	0件	-	2件	4件	50.00%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      コロナ禍において、飲食店等への販売量が減少する中、国内外において家庭向け商品の構成の拡充を図る必要性を実感した。今後は、フィレ・ロイン等の1次加工に留めず、味付けなどを施した2次加工製品の商品化を行う取り組み・支援が必要であるとする。</p>														
<p>【審議会意見】（外部評価）                      ・地方創生に効果があった。</p>														
<b>⑥水産販路拡大支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R5度事業費】							7,810	千円				
	国内外商談成立件数	累計10件	累計6件 (H28~30)	2件	2件	1件	0件	-	5件	8件	62.50%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      コロナ禍において、飲食店等への販売量が減少する中、国内外において家庭向け商品の構成の拡充を図る必要性を実感した。今後は、フィレ・ロイン等の1次加工に留めず、味付けなどを施した2次加工製品の商品化を行う取り組み・支援が必要であるとする。</p>														
<p>【審議会意見】（外部評価）                      ・地方創生に効果があった。</p>														
<b>⑦水産業に係る6次産業化推進会議【水産商工観光課】</b>		【参考：R5度事業費】							0	千円				
	垂水・牛根漁協連絡協議会 における協議	累計5回	-	1回	1回	1回	1回	-	4回	4回	100.00%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      コロナウイルス感染症の5類への移行により、販売が回復傾向ではあるものの、資材・燃油等の高騰により依然として漁業者の経営は厳しい環境下であり、漁協の経営安定のために必要な措置であると考えられる。</p>														
<p>【審議会意見】（外部評価）                      ・地方創生に効果があった。</p>														

7

8

9

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
⑧たるみず観光物産販路拡大支援事業【水産商工観光課】										【参考：R5度事業費】 4,279千円			
	物産展等における商談件数	累計40件	-	0件	0件	6件	0件	-	6件	32件	18.75%	C	
	物産展等における商談成立件数	累計20件	累計26件 (H27~30)	0件	0件	1件	0件	-	1件	16件	6.25%	C	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症に関連する規制があった期間は、事業を大幅に縮小せざるを得なかったが、令和4年度から新たな取組として、JALとの委託事業の中で航空会社としての特徴あるPR事業を実施することができた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

## 2. 安心して働ける環境の実現

### (1) 地域産業の担い手の確保・育成

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①新規就農者支援事業【農林課】										【参考：R5度事業費】 6,252千円			
	認定新規就農者数	累計10人	累計13人 (H27~30)	0人	0人	4人	2人	-	6人	8人	75.00%	B	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和5年度では、成果目標である認定新規就農者2名を確保し、指導農業士による巡回指導を実施することができた。しかし、物価高騰や天候不良による作付け不良などにより、所得が上がりず、経営環境は厳しい状況にある。今後は、新規就農者との面談や巡回指導の回数を増やし、営農定着に向け支援していく。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
②水産振興資金貸付事業【水産商工観光課】										【参考：R5度事業費】 200,000千円			
	漁業者の平均所得10%向上（垂水漁協）	5,679千円	5,163千円 (H30)	-	-	-	-	-	-	5,576千円	-	E	
	漁業者の平均所得10%向上（牛根漁協）	11,305千円	10,278千円 (H30)	-	-	-	-	-	-	11,100千円	-	E	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナウイルス感染症の5類への移行により、販売が回復傾向ではあるものの、資材・燃油等の高騰により依然として漁業者の経営は厳しい環境下にあり、漁協の経営安定のために必要な措置であると考えられる。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

<具体的な事業のKPI> 1-2-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
③商工会振興資金利子補給事業【水産商工観光課】										【参考：R5度事業費】 5,300千円			
	対象事業者	累計200件	累計150件 (H27~30)	35件	13件	11件	17件	-	76件	160件	47.50%	C	
【担当課自己評価】（内部評価） 各補助金について、商工会と連携して事業実施を行った。一定の効果を得られた。													
【審議会意見】（外部評価） ・今後も市内事業者と連携を図りつつ、商工業の振興のため、お力添えをお願いしたいと思いますので、今後とも一緒になって、垂水の商工業を盛り上げていければと思います。													
④創業支援事業【水産商工観光課】										【参考：R5度事業費】 5,300千円			
	新規起業相談件数	累計5件	-	2件	0件	1件	1件	-	4件	4件	100.00%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） 各補助金について、商工会と連携して事業実施を行った。一定の効果を得られた。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

## (2) 就業機会の確保

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①企業等立地促進事業【企画政策課】										【参考：R5度事業費】 130千円			
	創業・企業誘致の 相談件数	累計10件	累計11件 (H27~30)	6件	3件	3件	3件	-	15件	8件	187.50%	A	
	創業・企業誘致の 雇用者数	累計75人	累計70人 (H27~30)	0人	0人	0人	0人	-	0人	60人	0.00%	D	
【担当課自己評価】（内部評価） 市民満足度調査においても、雇用の場の創出に対する市民ニーズは非常に高いものとなっているが、年間数件の立地相談はあるものの、近年は新規企業の進出には至っていない。企業ニーズに合致した各種助成制度の拡充を検討し、更なる雇用創出、企業誘致を推進する必要がある。													
【審議会意見】（外部評価） ・企業誘致は市民満足度調査でも高い需要であったが、様々な角度からのアプローチという意味では、省スペースでも起業し成功している例も多いため、空き家の利用促進も併せたような開業の提案も有効ではないだろうか。													

■基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値					
1	総交流人口①	200万人	148万人 (H30)	145万人	164万人	172万人	195万人	-	-	190万人	102.85%	A	19
2	社会増減数	▲100人以下	▲158人 (H27-30平均)	▲91人	▲124人	▲22人	▲63人	-	-	▲112人	143.55%	A	20

①県が発表する交流人口に教育旅行者数等を加えたもの

1. 垂水市への移住定住の促進

(1) 移住定住の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値					
①定住促進事業【企画政策課】		【参考：R5度事業費】							25,628千円				
	空き家バンク登録件数	累計100件	累計125件 (H27~30)	20件	19件	19件	15件	-	73件	80件	91.25%	A	21
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 垂水市空き家バンク制度を軸に、移住促進事業と転出抑制事業を両輪とした7つの移住・定住促進事業を実施した。一定の事業実績はあるものの人口減少に歯止めがかかっておらず、市民満足度調査における重要度・ニーズ値も上昇していることから、既存事業の拡充を行うと共に、今後新たな事業展開も行わなければならない。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
②垂水市住宅（一般・子育て世帯）リフォーム促進事業【土木課】		【参考：R5度事業費】							7,582千円				
	一般世帯	累計250件	累計233件 (H27~30)	57件	52件	43件	45件	-	197件	200件	98.50%	A	22
	子育て世帯	累計50件	累計38件 (H27~30)	22件	12件	5件	3件	-	42件	40件	105.00%	A	23
<p>【担当課自己評価】（内部評価） ①6年間の成果 一般世帯：293件 子育て世帯：63件 ②課題等について 台風等の常習地のため、屋根葺き替え等の改修傾向がある ③市報及びHP掲載を継続し認知度をあげる ④R5年度実績 一般世帯：45件 子育て世帯：3件</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

<具体的な事業のKPI> 2-1-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目			3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値									
<b>③民間資金活用集合住宅建設促進事業【税務課】</b>		【参考：R5度事業費】															0千円					
	市内各地区1箇所支援実施	未実施地区 での支援実施	2地区 (中央、新城)	中央地区1箇所	0箇所	0箇所	0箇所	中央地区1箇所	-	中央地区 2箇所	未実施地区 での支援実施	50.00%	B									24
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和元年度、垂水小学校区以外への建設促進を図るため、垂水小学校区以外への減免率を拡大。令和元年以降、垂水小学校区以外への建設には至っていない。 令和6年度、垂水小学校区以外の地域において、制度を延長する条例改正。垂水小学校区については、需要に見合う住環境の提供の成果が一定程度確認できるため事業を廃止。 （民間資金活用集合住宅建設促進条例の効力は令和16年3月31日まで）</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>																						
<b>④移住就業・起業支援事業【企画政策課】</b>		【参考：R5度事業費】															4,600千円					
	東京圏からの移住就業・起業者数	累計10人	-	0人	0人	0人	0人	7人	-	7人	8人	87.50%	A									25
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 垂水市移住就業・企業支援事業により、東京圏から本市に移住して就業された方への支援を実施した。今後も本事業の更なる周知を行い、定住人口の増加及び移住促進を図る必要がある。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・これから先は人口減少は避けて通れませんので移住者をもっと増やしていくのも大切な事と思います。</p>																						

**(2)若者の就学・就業による垂水市への定着の推進**

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考					
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値														
<b>①「たるたる奨学金」事業【学校教育課】</b>		【参考：R5度事業費】															231千円					
	奨学金申請者数	累計75人	累計43人 (H29-30)	19人	11人	13人	18人	-	61人	60人	101.67%	A										26
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 奨学資金の返還時に本市へ在住している者に対し、返還を免除する制度を導入し、申請者数は毎年増加している。そのことから、本市定住へ一定の効果があったと見られる。また、新規奨学資金申請者は、新型コロナウイルス感染症が流行した時期に減少傾向にあったが、大きく増減することなく、現在は、コロナ禍以前の水準に戻ってきている。昨年度は、新規申請者及び返還免除申請者の増加を図るために、12月に各家庭に直接チラシが届くように、学校の安心安全メールを活用するなど広報活動を工夫した。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>																						

<具体的な事業のKPI> 2-1-(2) つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値									
<b>②地域若者「就地」拡大プロジェクト事業【企画政策課】</b>																	【参考：R5度事業費】				998千円	
	本事業による雇用創出数	累計15人	累計6人 (H28-30)	0人	4人	9人	1人	-	14人	12人	116.67%	A										
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和5年度は、鹿児島国際大学における寄附講座やフィールドワークに加え、鹿児島女子短期大学との連携事業を実施することで、当市への定着や就業について考える契機の提供に努めた。また、垂水高等学校での企業ガイドブック説明会に加え、垂水中央中学校で地元職業人による講話等を実施し、地元への就労促進のための取り組みも開始した。今後は、これらの取り組みを継続・拡充することで、市外からの就労と若者の市外流出抑制の一助となるよう努めたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>																						

27

2. 魅力的な観光資源を生かした多様な交流の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値									
<b>①3つの拠点を連携した観光振興【水産商工観光課】</b>																	【参考：R5度事業費】				50,816千円	
	交流人口（再掲）	年間200万人	148万人 (H30)	145万人	164万人	172万人	195万人	-	-	190万人	102.85%	A										
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 協定書等に基づき運営者と連携しながら、運営の円滑化・施設の計画的な修繕等に取り組むことができた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・新型コロナウイルス感染症も5類に移行して、インバウンドの需要が報道でも大きく取り上げて取り上げられていると思うが、交流人口は200万人に迫っており、関係各所の努力の賜物ではないかと思う。</p>																						
<b>②垂水イメージアップ事業【企画政策課】</b>																	【参考：R5度事業費】				796千円	
	メディア情報発信件数	累計300件	累計213件 (H27~30)	46件	42件	42件	22件	-	152件	240件	63.33%	B										
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 3つの取組（①たるたるによるキャンペーン②カレンダーの作成③ノベルティ（シール）の作成）に加え、これまで作成した「手提げ袋」等も活用しながら事業を展開し、各媒体それぞれ好評を得た。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>																						

28

29

<具体的な事業のKPI> 2-2 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
<b>③商工関連イベント支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R5度事業費】							6,450千円					
	商工関連イベント開催回数	累計30回	累計19回 (H27~30)	1回	3回	4回	3回	-	11回	24回	45.83%	C		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症に関連する規制が大幅に緩和された令和5年度においては、各種イベントへ多くの参加があり、交流人口が増えたことで市の認知度向上が図られ、一定の地域活性化を図ることができた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・ 昨年は4年ぶりに開催された夏フェスタでは、多数の来場者もあり、大きな賑わいとなりました。市からの補助金も支出されており、大変感謝するところでございます。フェスタに限らず、新型コロナウイルス感染症も5類に移行したことから、様々なイベントが開催されるようになります。今後も引き続き、イベントの支援を行っていただければと思います。</p>														
<b>④教育旅行誘致支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R5度事業費】							3,650千円					
	民泊受入校数 （海外）	累計25校	累計22校 (H27~30)	0校	0校	0校	1校	-	1校	20校	5.00%	C		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 体験型の観光としては、垂水市漁協の漁業体験や猿ヶ城溪谷を利用したシャワークライミング等の体験メニューが盛況である。民泊を伴った教育旅行については、令和5年度は令和4年度（12校1,720人）より増の16校2,002人となり、KPIをクリアすることができた。関西地区観光ビジネスモデル確立事業は、令和5年度の実績が854人で令和4年度実績の578人より276人増加しており、本市の重要な観光施策となっている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・ 地方創生に効果があった。</p>														
<b>⑤民泊推進事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R5度事業費】							3,650千円					
	民泊受入校数 （国内）	累計75校	累計44校 (H27~30)	2校	5校	12校	15校	-	34校	60校	56.67%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 体験型の観光としては、垂水市漁協の漁業体験や猿ヶ城溪谷を利用したシャワークライミング等の体験メニューが盛況である。民泊を伴った教育旅行については、令和5年度は令和4年度（12校1,720人）より増の16校2,002人となり、KPIをクリアすることができた。関西地区観光ビジネスモデル確立事業は、令和5年度の実績が854人で令和4年度実績の578人より276人増加しており、本市の重要な観光施策となっている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・ 地方創生に効果があった。</p>														

30

31

32

<具体的な事業のKPI> 2-2 つづき

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値						
⑥スポーツ合宿誘致事業【水産商工観光課】													【参考：R5度事業費】	1,200千円
	合宿受入団体数	累計150団体	累計159団体 (H27~30)	31団体	37団体	39団体	44団体	-	151団体	120団体	125.83%	A	33	
	延べ宿泊人数	累計20,000人	-	1,314人	2,588人	4,087人	3,549人	-	11,538人	16,000人	72.11%	B	34	
【担当課自己評価】（内部評価） 平成29年度の垂水スポーツランドの完成等により、スポーツ合宿による交流人口の拡大は、実績が証明しているとおり効果があると認められる。今後も、これまで長期的に合宿を実施している団体の満足度の向上を図りながら、本市とゆかりのある競技の新規団体等についても、誘致活動を積極的に展開していきたいと考えている。 また、歓迎セレモニーの実施や贈呈品の提供により、本市のおもてなしや観光資源、特産品のPR活動も推進していく。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														
⑦都市公園整備事業【土木課】 / 【社会教育課】													【参考：R5度事業費】	43,473千円
	利用件数	年間7,000件	4,693件 (H30)	3,836件	3,909件	3,843件	4,035件	-	-	6,539件	61.71%	B	35	
	利用人数	年間120,000人	114,585人 (H30)	67,401人	69,244人	82,136人	83,809人	-	-	118,917人	70.48%	B	36	
【担当課自己評価】（内部評価） 市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも・どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現に向けて、市民が安全で安心して利用できる施設の提供は必要不可欠であり、各種スポーツ大会やスポーツ合宿による交流人口の増加が見込めると考える。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														
⑧「フェンシングのまち」づくり事業【国体推進課】													【参考：R5度事業費】	2,337千円
	垂水カップフェンシング大会開催回数	年2回	1回 (R1)	0回	0回	2回	2回	-	-	2回	100.00%	A	37	
	フェンシング合宿受入回数	年2回	-	4回	2回	3回	2回	-	-	2回	100.00%	A	38	
【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度から地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用して、フェンシング競技に必要な用具、機器等購入して競技環境の充実を図った。その効果もあり、各種フェンシング大会の開催はもとより、フェンシング競技各カテゴリーの日本代表キャンプ地として実績も上げ、知名度も向上している。令和5年度には、香港フェンシングクラブの受け入れも行い、好評を得ている。 今後も、これまでの実績と「人と人の」繋がりを大切にし、継続して事業の展開を行い、更に市民との交流ができる場面の創設など事業の拡充に努める必要があると考える。														
【審議会意見】（外部評価） ・担当課自己評価において「…更に市民との交流ができる場面の創設など事業の拡充に努める必要があると考える」とのコメントがありました。強く賛同します。先日、8月26日の地元紙において北部九州総体、フェンシング全国優勝を飾った選手について「…フェンシング男子個人エペは山口（鹿児島南）が頂点に立った。…中略…大会前には垂水市であった日本代表の合宿に参加し、知識や技術を蓄えた。」との記事がありました。合宿受け入れ回数の目標を満たされ、報道でも取り上げられ、垂水市のイメージアップにもつながり、鹿児島県全体のフェンシング界への貢献も極めて大きいと感じました。回数のみならず、参加者人数などについても、立派な数字があると思いますので、対外的に成果としてオープンにしても面白いかなと感じました。														

■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値					
1	出生数	累計500人	84人 (H27-30平均)	59人	50人	50人	36人	-	195人	400人	48.75%	C	39
2	50歳時未婚率①	男性25.0%	男性31.2% (H27)	34.4%	-	-	-	-	-	25.0%		E	40
		女性15.0%	女性19.5% (H27)	21.8%	-	-	-	-	-	15.0%		E	41
3	将来の夢や目標を持っている子の割合 (小学校6年生)	85.0%	83.5% (H30)	-	83.4%	90.0%	88.9%	-	-	84.1%	105.71%	A	42
4	将来の夢や目標を持っている子の割合 (中学校3年生)	80.0%	70.6% (H30)	-	62.7%	70.0%	74.4%	-	-	74.4%	100.05%	A	43

①50歳時未婚率/国勢調査の45~49歳と50~54歳の未婚率の平均

1. 結婚・出生・子育てしやすい環境の整備

(1) 結婚・出生・子育ての支援

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値						
<b>①結婚新生活支援事業【企画政策課】</b>		【参考：R5度事業費】							1,862千円					
	支給対象世帯数	累計25件	累計7件 (H29-30)	10件	14件	10件	8件	-	42件	20件	210.00%	A	44	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 事業開始年度以降、各年度一定数の事業実績があり、結婚・出生・子育てしやすい環境の整備に一定の成果はあったかと考える。 本市への定住促進及び少子化対策として、今後も定住促進事業と共に注力すべき施策である。</p>														
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>														
<b>②不妊治療助成事業【保健課】</b>		【参考：R5度事業費】							17,584千円					
	不妊治療助成者数	累計50人	累計16人 (H28-30)	3人	5人	5人	10人	-	23人	40人	57.50%	B	45	
	広報回数	累計25回	2回 (H30)	2回	2回	3回	2回	-	9回	20回	45.00%	C	46	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 妊産婦健診や親子教室等に加え、新たに10の取組（①子育て世代包括支援センター設置、②伴走型相談支援、③出産・子育て応援交付金、④屈折検査機器の導入、⑤産後ケア、⑥フッ化物洗口事業、⑦オンライン相談、⑧多胎妊婦支援、⑨低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業、⑩慈愛会連携に伴う講演会等）を迅速に実施し、より充実した事業展開となった。また対象者においては、スマートフォンの扱いに慣れている若い世代が多いことから、ICTの活用として、WEB申込、QRコードからWEBサイトへの誘導等を行うことで、対象者と従事職員の負担軽減を図った。今後は、子ども家庭庁から発出される子育て支援事業に対応できるよう組織体制の工夫や、これまでの取り組みを拡充することで、母子保健事業を発展させたい。</p>														
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>														

<具体的な事業のKPI> 3-1-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
③子ども医療費助成事業【保健課】									【参考：R5度事業費】		34,560千円		
	子ども医療費助成事業	拡大・継続	継続	拡大	継続	継続	継続	-	-	継続	100.00%	A	47
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 子育てに伴う医療費の負担が軽減され安心して子育てを行う環境に大きく寄与している。 令和6年度から垂水市内における子ども医療費の窓口負担無償化を実施することで、より一層の子育ての負担軽減に取り組む。</p>													
<p>【審議会意見】（外部評価） ・窓口負担ゼロということで、大変助かっております。周りの子育て世代からも、大変感謝しているという言葉をよく耳にしております。垂水は、市外から移住してきやすい環境が整ってます。近隣の市では完全子供医療費無料、給食費無料などはなく驚かれることも多いです。</p>													
④子育て支援センター事業【保健課】									【参考：R5度事業費】		9,857千円		
	子育て支援センターの サービス利用者数	年間7,280人	7,280人	5,592人	4,294人	4,836人	5,605人	-	-	7,280人	76.99%	B	48
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 就学前児童及びその保護者が相互交流を行う場所として、本市における子育ての相談や交流の中心的な役割を担っており、保護者の意向を踏まえながら、子育て講座やイベントを実施し、更なる機能充実を図っている。引き続き広報誌・ホームページ等を活用した周知を行い、利用者拡大に努めたい。</p>													
<p>【審議会意見】（外部評価） ・子育て支援センターを利用する方の中にも、外国人の方が利用され、多様化しているので、今後も子育て支援への対応等お願いしたいと思います。</p>													

(2) 仕事と子育ての両立

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考								
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値																
①放課後児童健全育成事業【保健課】		【参考：R5度事業費】															40,907千円											
	放課後児童クラブの サービス利用者数	年間196人	123人	110人	132人	139人	165人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	181人	90.96%	A		49							
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 仕事と子育てを両立し、働きながら安心して子どもを育てるため、利用者ニーズが非常に高く、事業の継続実施が必要と考える。なお、事業継続のためには、支援員の確保が重要であることから、支援員の処遇改善や研修受講による資質向上に努め、利用児童の保護者が安心して預けやすいよう、また、利用児童がより健やかに育つよう児童クラブの環境向上に努めた。なお、令和5年度より垂水児童クラブ、協和児童クラブ、水之上児童クラブの連携により垂水小における支援単位不足に対応し、新たな支援単位を検討しているが、令和6年度以降も引き続き検討したい。また、長期休業中の昼食提供について、児童クラブ担当者会で協議を重ねており、令和6年度から実施できるよう協議を継続したい。</p>																												
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>																												
②ファミリーサポート事業【保健課】		【参考：R5度事業費】															3,171千円											
	サービス利用件数	年間200件	157件	147件	90件	152件	300件	-	-	-	-	-	-	-	-	-	191件	156.74%	A		50							
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 全国的に実施されている子育て支援事業であり、国基準に基づき、利便性と安全性を重視し事業を実施している。事業効果を高めるため、公式WEBサイトによる周知活動等を行い、また、利用者からサービス利用後の感想や意見を集約し、内容の改善に努めることで、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少したが、令和4年度以降利用者が増加し、令和5年度は前年比約2倍の利用実績となっている。より多くの方に利用していただけるよう、引き続き効果的な事業実施に努めたい。</p>																												
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>																												

(3) 地域の実情に応じた取組の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値					
①商工会イベント運営事業【水産商工観光課】		【参考：R5度事業費】							0千円				
	婚活イベント開催回数	累計5回	累計7回 (H27-30)	0回	0回	1回	1回	-	2回	4回	50.00%	B	51
	イベント参加者数	累計300人	37人 (H30)	0人	0人	34人	20人	-	54人	240人	22.50%	C	52
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症に関連する規制が大幅に緩和された令和5年度においては、各種イベントへ多くの参加があり、交流人口が増えたことで市の認知度向上が図られ、一定の地域活性化を図ることができた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

2. 教育環境の充実

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値					
①垂水高等学校振興対策事業【教育総務課】		【参考：R5度事業費】							9,124千円				
	入学者定員充足率	70.0%	57.5%	35.0%	38.0%	37.5%	32.5%	-	-	67.5%	48.15%	C	53
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 垂水高校と垂水中央中学校との意見交換会を開催し、連携活動や生徒・保護者の高校進学への動機等の把握に努め、垂水高校振興対策協議会で実効性のある支援策を協議していただいた。また、支援策の周知活動として、近隣中学校を訪問し、チラシ配布による情報発信を行った。しかしながら、少子化に加え私立高校の授業料無償化・バス運行等による公立高校離れが加速している状況で、生徒数の確保に苦慮し、生徒数は減少している状況である。 ○令和6年3月卒業生主な進路 滋賀大学 鹿児島国際大学 地元企業への就職5人 ○対外活動実績・家庭科三冠王/第1回全国高校生冷凍めん料理コンクール最優秀賞/地方創生☆政策アイデアコンテスト2023三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティング賞受賞/法務省「社会を明るくする運動」法務大臣感謝状受領 ○令和6年度、鹿児島市から家賃補助を利用しての入学者あり。 ○令和6年度から中央中以外からの入学者に対しても制服購入補助の対象とした。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・高校の取組で輝かしい評価が出ており、これは非常に素晴らしいことだと思うが、目標値として設定をしている入学者定員充足率が伸び悩んでいる。私立への進学率はどれも非常に高く、公立への進学率が低い。少子化も進んでおり、なかなか難しいと思うが、垂水市唯一の高等学校であるので、入学者の確保という点について検討していただければと思う。</p>													

<具体的な事業のKPI> 3-2 つづき

最終年

1年目

2年目

3年目

4年目

5年目

No.	事業KPI	令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
②外国語活動指導講師事業【学校教育課】										【参考：R5度事業費】 11,294千円			
	講師派遣による5・6年生の 年間授業実施時数	70時間	50時間	70時間	70時間	70時間	70時間	-	-	66時間	106.06%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） 指導講師2人とALT1人を各学校に派遣することで、授業における教材の準備や英語表現を充実させられた。鹿児島学習定着度調査では、ほぼ県平均まで英語の学力が高まってきた。令和6年度から、小学校英語専科加配（SET加配）を垂水小学校に配置し、全小学校の高学年の英語70時間の指導を行うように工夫し、小中連携した授業改善に取り組んでいく。また、英検補助については、小学生の保護者へも補助を拡充していく。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
③ICT教育環境整備事業【学校教育課】										【参考：R5度事業費】 8,505千円			
	ICT活用による職員研修会の実施	年間各校1回	全3回	年1回実施	年1回実施	年1回実施	年1回実施	-	-	各校1回	100.00%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） ICT教育環境の整備に伴い、支援員の配置やWi-Fiルータの貸与など、その成果を十分に果たしており、文部科学省のリーディングDX推進事業の委嘱を受け、教育DX推進自治体表彰を受賞するなど、2年連続で全国表彰を受賞した。GIGAスクール構想の推進においては、いずれの事業も欠くことのできない事業である。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
④夢の実現！学びの教室（中学生）事業【学校教育課】										【参考：R5度事業費】 335千円			
	参加者数	年間延べ250人	年間延べ390人	延べ224人	延べ221人	延べ153人	延べ206人	-	-	延べ278人	74.10%	B	
【担当課自己評価】（内部評価） 「わくわくどきどき！夢教室」では、これまでに科学実験や芸術鑑賞、スポーツ観戦などを通して児童生徒が感動できる場を提供してきた。今年度は、社会教育課と連携し、平和学習を夏季休業中に実施する。本市の教育理念に基づき、今後も内容や方法の工夫改善に努めていきたい。「学びの教室」は、保護者の経済的負担が少なく、生徒のニーズに対応しながら学習の場を提供している。より充実した学びの場となるよう、専門性の高い講師の確保に努める必要がある。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
⑤あつまれわんぱく！夏の勉強会【学校教育課】										【参考：R5度事業費】 335千円			
	参加者数	年間延べ120人	年間延べ124人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ31人	-	-	延べ121人	25.66%	C	
【担当課自己評価】（内部評価） 「わくわくどきどき！夢教室」では、これまでに科学実験や芸術鑑賞、スポーツ観戦などを通して児童生徒が感動できる場を提供してきた。今年度は、社会教育課と連携し、平和学習を夏季休業中に実施する。本市の教育理念に基づき、今後も内容や方法の工夫改善に努めていきたい。「学びの教室」は、保護者の経済的負担が少なく、生徒のニーズに対応しながら学習の場を提供している。より充実した学びの場となるよう、専門性の高い講師の確保に努める必要がある。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

54

55

56

57

<具体的な事業のKPI> 3-2 つづき

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
<b>⑥中学生英語検定補助事業【学校教育課】</b>		【参考：R5度事業費】 11,294 千円											
	受検率	50.0%	-	41.8%	49.5%	50.2%	51.0%	-	-	50.0%	102.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 指導講師2人とALT1人を各学校に派遣することで、授業における教材の準備や英語表現を充実させられた。鹿児島学習定着度調査では、ほぼ県平均まで英語の学力が高まってきた。令和6年度から、小学校英語専科加配（SET加配）を垂水小学校に配置し、全小学校の高学年の英語70時間の指導を行うように工夫し、小中連携した授業改善に取り組んでいく。また、英検補助については、小学生の保護者へも補助を拡充していく。</p>													
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
<b>⑦ふるさと垂水推進事業【学校教育課】</b>		【参考：R5度事業費】 1,946 千円											
	ふるさと体験活動	年間各校1回	年間各校1回	各校1回	各校1回	各校1回	各校1回	-	-	各校1回	100.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 普段はできない自然体験や漁業体験を通して、ふるさと垂水の魅力を改めて見直し、学んだことを発信していくことで、思考力、判断力、表現力の向上につながっている。</p>													
<p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

58

59

■基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値					
1	今後も住み続けたいと思う人の割合①	50.0%	41.4%	-	-	-	66.3%	-	48.28%	137.32%	A		

①今後も住み続けたいと思う人の割合/市民満足度調査の結果

1. 広域連携の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値						
①広域連携事業【企画政策課】													610千円	【参考：R5度事業費】
	広域連携事業数	50事業	45事業	81事業	82事業	80事業	95事業	-	-	49事業	193.88%	A		

【担当課自己評価】（内部評価）

広域的な課題解決に向け、大隅総合開発期成会、大隅地域行政懇話会、大隅定住自立圏形成推進協議会、錦江湾奥会議により、近隣市町との連携して取り組んだ。今後も引き続き、広域的に取り組む事業の見直しを定期的に行いながら、近隣市町と連携して取り組む必要がある。

【審議会意見】（外部評価）

・地方創生に効果があった。

②「大隅はひとつ!」大隅広域観光推進事業【水産商工観光課】													2,048千円	【参考：R5度事業費】
	延べ宿泊者数	年間450,000人	432,500人	353,878人	400,541人	473,834人	496,975人	-	-	446,500人	111.30%	A		
【担当課自己評価】（内部評価） おおすみ未来会議と連携し、マーケティングとマネジメントを行い、専門人材を育て、地域事業者のビジネスをアシストしていく組織を目指している。														
【審議会意見】（外部評価） 桜島フェリーを利用した際、桜島側のターミナルは外国からの観光客であふれていた。この外国からの観光客を垂水・大隅半島へ呼ぶには何が必要なのかを広域で考えていかなければと思う。														

2. 活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保

(1) 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値						
①総合交通対策事業【企画政策課】													86,216千円	【参考：R5度事業費】
	廃止路線代替・地域間幹線系統バスの運行	15系統	21系統	21系統	21系統	21系統	21系統	-	-	16系統	140.00%	A		
	乗り合いタクシー	4ルート	4ルート	4ルート	4ルート	4ルート	4ルート	-	-	4ルート	100.00%	A		

【担当課自己評価】（内部評価）

事前予約型乗合タクシー、地域間幹線系統バス、廃止路線代替バスの運行により、生活交通の維持を行った。今後、人口減少による公共交通利用者の減少、運転手不足の深刻化等により、公共交通の維持が容易ではなくなる中、いかに持続可能な生活交通の確保・維持を行うかが求められる。そのために、令和5年度から6年度にかけ、「垂水市地域公共交通計画」を策定し、当計画に基づき、地域における輸送資源の総動員による持続可能な地域旅客運送サービスの提供を確保してこととしている。

【審議会意見】（外部評価）

・地方創生に効果があった。

(2) 地域資源を生かした個性あふれる地域の形成

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値									
① 共生・協働推進事業【企画政策課】													【参考：R5度事業費】		1,848千円							
	地域振興計画の取組事業数	累計50事業	71事業	9事業	14事業	5事業	8事業	-	36事業	40事業	90.00%	A										
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      地区住民が主体的に策定する「地域振興計画」をもとに、地区住民の意向を十分に反映しながら過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業や、まちづくり交付金事業を実施することにより、地域住民による主体的な地域活動を支援することができた。                      しかし、高齢化により地域活動の担い手が不足する事態も生じており、今後は新たな担い手育成の考え方も踏まえた共生・協働の地域づくりを推進する必要がある。</p> <p>【審議会意見】（外部評価）                      ・地方創生に効果があった。</p>																						
No.	事業KPI	令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考									
② 省・再生可能エネルギー普及促進事業【企画政策課】													【参考：R5度事業費】		2,000千円							
	再生可能エネルギー施設立地件数	累計3件				0件	3件	-	3件	2件	125.00%	A										
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      垂水中央病院、コスモス苑におけるオンサイトPPR事業を展開すると共に、民間事業者における再生可能エネルギー関連施設立地計画に対し、開発行為等の関係法令順守を指導しながら立地支援を実施した。脱炭素社会の実現、循環型社会構築に向け、引き続き再生可能エネルギーの導入促進を図りたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価）                      ・地方創生に効果があった。</p>																						

65

66

(3) 安心して暮らすことができるまちづくり

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値						令和6年度 実績値
<b>①空き家解体撤去助成事業【土木課】</b>		【参考：R5度事業費】						11,998 千円					
	空き家解体撤去助成事業	累計150件	累計93件	36件	33件	55件	40件	-	164件	120事業	136.67%	A	67
	<b>【担当課自己評価】</b> （内部評価） ①6年間の成果 解体：208件 解体後新築：18件 ②課題等について 土地・建物所有者の相続等に対応できない場合がある ③市報及びHP掲載を継続し認知度をあげる ④R5年度実績 解体のみ：38件 解体後新築：2件												
	<b>【審議会意見】</b> （外部評価） ・地方創生に効果があった。												
<b>②建物耐震改修促進事業【土木課】</b>		【参考：R5度事業費】						0 千円					
	耐震改修	累計5棟	-	0棟	0棟	0棟	0棟	-	0棟	4棟	0.00%	D	68
	耐震診断	累計25棟	-	0棟	0棟	0棟	0棟	-	0棟	20棟	0.00%	D	69
	<b>【担当課自己評価】</b> （内部評価） ①6年間の成果 0件 ②課題等について 昭和56年5月31日以前に建設された戸建住宅(木造)のため、耐震化よりリフォームの傾向がある ③市報掲載及びHPと全戸配布を継続し認知度をあげる ※R6年4月に全戸配布												
	<b>【審議会意見】</b> （外部評価） ・地方創生に効果があった。												
<b>③地域包括ケアシステムの構築【福祉課】</b>		【参考：R5度事業費】						79,352 千円					
	認知症サポーター数	累計1,200人	累計602人	61人	131人	148人	136人	-	476人	478人	99.50%	A	70
	<b>【担当課自己評価】</b> （内部評価） 総合相談業務は、広報活動により、地域包括支援センターの市民から認知され、各種相談を受けている。認知症対策については、認知症の方を支える認知症サポーターが累計で1,193人となり、その方々を中心にチームオレンジの設立を目指す取組を行うことで、地域で認知症の方を支える体制の確立が推進できている。 また、生活支援体制整備事業として、市内8小学校校区及び大野地区で地区公民館を中心に8地区で協議体を設立することができ、地域の課題を地域で解決する仕組みに取り組んでいる。今後は更に介護予防事業や医療・介護連携、保健事業と介護予防の一体化等を推進することで地域包括ケアシステムの深化・推進を図りたい。												
	<b>【審議会意見】</b> （外部評価） ・相談業務や認知症対策として、チームオレンジの設立などのたくさんの取り組みをされており、大変ありがたいと感謝しています。高齢者の方々の中には色々な条件の方がいらっしゃいます。子供はもちろん、地域の高齢者または障害を持つ家族の方とのつながりをどうやったら築いていけるのか、地域との関わりがだんだんと薄くなっている世の中に対してできることがないのか考えています。												

<具体的な事業のKPI> 4-2-(3) つづき

最終年

1年目

2年目

3年目

4年目

5年目

No.	事業KPI	令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
<b>④避難行動要支援者個別計画策定事業【総務課】</b>		【参考：R5度事業費】 4,424千円											
	避難行動要支援者の個別計画の策定	70.0%	11.00%	-	-	30.30%	46.48%	-	-	58.200%	79.86%	B	
	<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年改正防災対法で個別避難計画の作成が努力義務化され、これまでの取組に加えて各地区の話し合いに基づき作成する地区防災計画及び個別避難計画の取組を進めてきた。取組んだ結果、令和4年度3地区、令和5年度は新たに3地区で各計画を作成することができた。また、令和4年度に本事業に取り組んだ牛根地区で令和5年度市桜島火山爆発総合防災訓練を実施した中で作成した地区防災計画の実効性を確認し、個別避難計画による安否確認の手順など、自分たちが使える計画になっているか検証し、課題抽出まで行った。本施策については以上の考え方で今後も推進し、対象者を漏れなく拾うこと及び作成した計画の見直しなどに順次取り組んでいきたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・令和4年度、令和5年度と新たな地区で計画策定がなされており、素晴らしい成果だと感じます。個別計画策定は地域の方にとっては、心理的ハードル、専門知識などのハードルがあったものと想像しますが、そのハードルを乗り越えるだけのフォローが担当課において十分なされたからこそその成果と思料します。些細なことであっても今後の市政運営に資すると思うので、市民の方を引き込む取り組みの工夫などを是非市役所内部で共有されたらよいと思います。</p>												
<b>⑤たるたるおでかけチケット交付事業【福祉課】</b>		【参考：R5度事業費】 9,000千円											
	対象者への交付率	70%	-	63%	60%	55%	54%	-	-	70%	76.43%	B	
	<p>【担当課自己評価】（内部評価） 高齢者の移動費用助成による経済的負担の緩和や温泉利用による福祉の増進・健康寿命の延伸を目指す施策として一定の成果を維持している。令和4・5年度でアンケートを実施することで、市民ニーズ把握に努めていることから、今後、アンケート結果を踏まえて、どのように交付率・利用率を向上させていくかの検討していく。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>												
<b>⑥森林環境譲与税事業【農林課】</b>		【参考：R5度事業費】 8,270千円											
	調査対象森林面積	累計1,550ha	-	189ha	415ha	7ha	0ha	-	611ha	1,240ha	49.27%	C	
	<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和5年度は、国土調査未了地の海潟地区46.47林班、中俣地区42.44林班での森林境界明確化業務を実施したため、意向調査は実施せず。令和6年度からは、引き続き市内私有林を順次、森林経営管理制度の実施に取り組んでいく。しかしながら本市の森林部は、国土調査が未了であり境界が不明であること、登記名義の変更がされていない森林が多いことが事業実施の支障となっている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>												
<b>⑦たるみず元気プロジェクト【保健課】</b>		【参考：R5度事業費】 7,692千円											
	参加者数	年間1,500人	1,028人 (R1)	0人 (コロナにより中止)	551人	554人	620人	-	1,725人	1,000人	62.00%	B	
	<p>【担当課自己評価】（内部評価） 平成30年度から令和5年度にかけて、健康チェックの延べ参加者数は4,200人、参加満足度は90%を超え、参加者の健康リテラシーの向上に寄与している。また対外的評価として、令和5年度に、「第59回日本循環器病予防学会学術集会」において、「第19回日本心臓財団小林太刀夫賞」を受賞するほか、各種学会において発表を行う等、高い評価を得ている。またICTの活用として、WEB申込や公式LINEの運用による情報発信により参加者や関係機関との情報共有の強化を図った。今後は、これらの取り組みを継続すると共に、令和6年度以降は、参加者増に向けて、着実に進めていきたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>												

71

72

73

74